

変更契約の調書

工事名 市道上野新田線外 道路改良工事

当初

施工場所 南陽市 上野 地内外

請負業社名 株式会社松田組

工事種別 土木一式

工事概要 施行延長 L=917m (内) 待避所 1箇所、堆雪所 2箇所

1. 上野新田線 土工：N=1.0式 法面工：N=1.0式
擁壁工：L=80.0m (H1.5m)
舗装工：N=1.0式 安全施設工：N=1.0式
構造物撤去工：N=1.0式

2. 玉坂線 土工：N=1.0式 法面工：N=1.0式
擁壁工：L=64.0m (H1.5-2.5m)
舗装工：N=1.0式
本線舗装工：A=5,470㎡ (切削オーバーレイ)
安全施設工：N=1.0式 構造物撤去工：N=1.0式

3. 待避所工 N=1式

契約金額 58,850,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工期 着工 令和5年12月1日
完成 令和6年3月22日

第1回変更

変更年月日 令和6年3月8日

変更金額(変更後) 58,490,300 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工期(履行期間) 完成 令和6年3月22日

変更理由

1. 舗装工(市道玉坂線)
当初の計画では、切削オーバーレイ工は舗装端部までの全幅を計上していたが、現況舗装の端部に劣化が確認されなかったため、切削オーバーレイ工の幅を見直し経費節減に努めたい。

	当初	変更
切削オーバーレイ t=4.5cm	A=5470㎡	A=5230㎡ (A=240㎡減)

2. 道路付属施設工(市道上野新田線、市道玉坂線)
現地調査の結果、冬季間通行に伴い視認性の悪い区間が確認されたため、その区間に自発光式線形誘導標を増工したい。あわせて、沿線に警戒標識などの安全施設を増工し、現地の安全な通行に万全を期したい。

	当初	変更
○市道上野新田線		
自発光式視線誘導標	N=-基	N=7基 (N=7基増)
警戒表標識(道路勾配標識)	N=-基	N=1基 (N=1基増)
案内標識(待避所標識)	N=-基	N=2基 (N=2基増)
○市道玉坂線		
警戒表標識(道路勾配標識)	N=-基	N=1基 (N=1基増)

3. 融雪剤散布機設置工
現地調査の結果、冬季間の通行に伴い、路肩を拡幅し融雪剤散布機を設置する必要があるため、L型擁壁設置とガードレールを変更増工し、路肩に設置スペースを設けたい。

	当初	変更
擁壁工		
L型擁壁(H=1250)	L=-m	L=14m (L=14m増)
L型擁壁(H=1750)	L=-m	L=4m (L=4m増)
L型擁壁(H=2000)	L=-m	L=4m (L=4m増)
安全施設工		
車両防護柵撤去 Gr-C2-3E	L=-m	L=30m (L=30m増)
車両防護柵再設置 Gr-C2-3E	L=-m	L=12m (L=12m増)
車両防護柵撤去(レールのみ) Gr-C2-3E	L=-m	L=18m (L=18m増)
車両防護柵再設置(レールのみ) Gr-C2-3E	L=-m	L=18m (L=18m増)
ガードレール設置 Gr-C2-2B	L=-m	L=19m (L=19m増)
ガードレール 袖ビーム 設置 Gr-C2-2B	N=-個	N=6個 (N=6個増)

4. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。